こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　間野良知
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

成人式に参加して

私の心に期すること

さる八月十五日、小須戸町の成人式が九六名の出席を得て役場で盛大に開かれました。特に寄稿された三名の方々のご意見をつぎのとおり掲載いたします。

勇気と責任をもって前進

高橋恵子

二・三日前、母から「成人式の知らせが来たよ」と連絡を受け、私もいよいよ二十才を迎えるのか早いものだなあと思い、それと同時にもっとしっかりしなければという強い意志をもった。といっても、私にできることはいったい何だろう。

高校を卒業して二年ほど経った今日、もう一人まえのおとなの仲間入りをしなければならないと思うと、何となく変な気持ちである。

ようやく社会に出て、職場の仕事にも慣れてきたが、まだほんの少し学生気分が残っているような私、成人とは深く追求すると、いったいどういう意味になるのかと思い辞書を引いてみた。内容はこうであった。心身が十分に成長した人、おとな、現在の法律では満二十才以上をさすと出ていた。が私は来年の一月で満二十才になるわけで、そのせいか何となく成人式だという強い実感が湧いてこないのだ。でも周囲のおとなの人たちを見ていると、みんなそれぞれやるべきこと、つまり義理や人情をうまく使いこなし、りっぱに生活を立てて生きている。

人それぞれ生きる道が違うはずである。ひとりひとり違う道を真直ぐに生きていく。そんな人たちがたくさんいれば、ほんとに平和な世の中になるであろう。

でも現在の社会状勢はどうであろう。交通事故殺人、公害など数限りない出来事は、みんな人間が作り上げるものであるこれらのことにいろいろこの国が対策を立てているがこのようなことが二度とおこらないよう、ひとりひとりがお互いに注意し自覚し、そして又大いに努力するべきであろう。

そして最後に、私が二十才になるまで、りっぱに育ち生きてこられたのも家族の愛情、それ以上に父のいない私にとって母のより以上の愛情が強かったからだと思います

それに小・中・高校の先生方の教育を受け、より良いたくさんの友人たちの支えがあればこそだと思う。

私はこれからおとなの世界に飛び立つのだが、勇気と責任を持って行動し、失敗にもめけず、自分の進むべき道を真直ぐに、一歩ずつ前進していこうと思っている。

秋を告げる

いまいゆうすけ

さわさわと風渡り
栗のうれがかすかにゆらぐ
秋のおとずれ
秋の日しじま

栗の針がかたく色づき
秋を告げ

やわらかく陽の光
夏のおもかげを残し
栗の実は秋をみる
栗の実は空をみる

せいいっぱいの人生を

矢部チイ子

成人を迎える私の気持ちは、うれしい反面とても不安で胸がいっぱいになります。ただかんたんに、一年一年、年が過ぎ二十年たてば成人式、それでは何の意味もありません。

私はこの際、改めて自分という人間を見つめ、これからのきびしい社会への歩み、人と人との交わり、その他いままでにできなかったこと、小さな望みから大きな望みへと進むのだと言い聞かせたいのです。

一生に一度しかない成人。それをずらずらと過ごしてはもったいないのです。満足できなくても自分が精一杯やったのなら気がすむはずです。

家庭内や会社で私が今年成人式を迎えると言うとみんなはびっくり「あなたもう成人式なの」って言うです。とくに職場では、いくら自分が大人ぶっていても、まだ十七八才ぐらいにしかみていないでしょう。でもそれでもいいのです。いつまでも若い気持ちであれば年なんかは気にならないのではないでしょうか。

よく先輩たちは「成人を迎えると年をとるのが早い」などと言うのですそんなに早ければ自分もその早さについていかなければなりません。そうでなければおいてきぼりをくって、後できっと後悔すると思います。

今まで十九年もの間にそんなことは数多くありました。苦労の後に楽ありということばがあります。若い私達はもっともっと苦労しなければ、ならないのではないでしょうか。いろいろ苦労して気がついた時には、きっとすばらしい何かを見いだしているはずです。

私は中学校を卒業して勤労学生として社会に出て、今年の三月それに別れをつげました。その間自分なりにも精一杯の努力で進んできて、いろいろ体験し苦労しました。でもこれから、だんだんと年月が過ぎていけば今まで以上の苦労が待っています。でも決して負けません。

私も成人を迎えたんだとほこりをもって、これからの社会に飛び立ちたい気持ちで一杯です。

町民運動会

10月20日に決定

いよいよスポーツの秋開幕です。老いも若きもスポーツで体を鍛えましょう。スポーツの祭典「町民運動会」も今年で五回目になりました。

今年も盛大に開催しますので、ご家族そろってご参加下さい。

風と光と二十歳の私

星田啓一

父は不精髭を生やし、病み呆けて両腕が骨と皮ばかりに痩せ生気のうせたその肌に、静脈の蒼が異様に鮮明に透き出ていて痩せすぎた顔が荒い呼吸を繰り返していた。

大きくひらいた口が、ひきつけを起こすように息吸い込むと瞬時に吐き出してしまう。呼吸の間隔は、心臓の衰弱と共にしだいに長びいていく。五体が手足の先から紫に変色しはじめ、ゆるやかに心臓へせまってゆく最期のとき、茶色の両眼はうつろにひらかれ、精一杯大きくひらいて息を吸い込もうとする口は、烈しいケイレンが両横から押しふさがれようとする肉体のこのおそるべき隠絶を体験している者は、もはやいない。苦痛の絶頂である末期に何らかの救いがあるとすれば、自意識の消滅以外にない。

人間は死を一意的に意味づけることから、自分の仕事が始まるように思える。〃肉体的とは非連続的に連続する人類の生命という大いなる必然の中の偶然の所産である〃という。仏教の唯識論も一面で相応するこのとらえ方が、私には最も真理らしい仮説であると思われる。

〃なぜ罰せられたのか？…罰せられたからだ！これが現代の地獄の原理なのです〃。この救いのないことば、そしてそれは、〃人生には、これといった卓越した意味などは持ってはいない。しかし何者かは持っている。それは人間である。なぜなら人間は意味を持とうと努める唯一の存在だからである〃とCamuSのことばにつながり、そして明晰（めいせき）な理解を欲しての自己立脚点は、〃認識がいっさいの価値判断、現実的態度決定の根拠となるものである〃と考える。

高橋和己は「人間は自分の知り得ぬ事柄に対して、原則的に責任をとる必要はない。火星の上でもし生物間の殺戮（さつりく）があるにしても、それは私の知ったことではない。しかし知ったことに対する無責任は悪ですらなくほかでもない人間の物化を意味する」と断定している。

私は自分の意識や行為のすべてを、秘密の日記にさえ赤裸々に書けないような人間にはなりたくない。私は私の様をあばき、自己否定を繰り返し多くの友人達と相剋（そうこく）しながら生きていきたい。それが非価値の時代の唯一の自己救済と思っている。

期待をになってハバロフスクへ

第二回「県青年の船」に当町代表として参加した五十嵐力、丸山政弘、井上祐一、駒口和雄の四君は、無事目的を果して去る七日帰着しました。いずれ帰朝報告の機会を持ちたいと思っていますが、出発に当り町当局をはじめ各方面から頂いた物心両面にわたるご援助に対し、厚く厚く御礼申しあげます。

（町連「青年団）

新潟市の都市総合交通規制

十月一日より新潟市内追路の交通規制が大巾に実施されます。知らないで市内に入ると、大変なことになりますので、準備期間に規制される路線や制限速度等、充分周知しておいてください。

なお、一部では十二月一日より実施されます。

長寿大学案内

去る八月三十日、老人憩いの家で、新潟市教育委員会指導主事、吉川シズ先生を迎えて全体学習を行いました。

講師先生は小・中・高の教諭、校長指導主事等を歴任され、ヨーロッパにも行かれた豊富な経験を通して、具体的に非常にわかり易くお話しくださいました。

老人は家族の一員として進んで孫の教育に当らなければならないことを痛快に、しかも肺腑をえぐる熱弁をふるわれ、有意義な学習でありました。

長寿大学 学習予定

九月後半
一五日　囲碁将棋クラブ
一六日　書道クラブ
一八日　民謡舞踊クラブ
二五日　家庭科クラブ
十月前半
一日　囲碁将棋クラブ
四日　民謡舞踊クラブ
七日　書道クラブ
一一日　園芸クラブ
一四日　書道クラブ
一八日　民謡舞踊クラブ
上旬　小須戸中学校参観
中旬　運営委員横越高令者大学視察交歓

続小須戸風土記

潟（カタ）の変遷（三）

柏大治

それでは矢代田村の潟の使用状況を申し上げます。大日潟と頭無潟は合わせて四丁四反ありますが、なにしろ新発田領分の新保村と耕地が入会になっており、どちらも大切の潟でありまして、去る宝暦四年丑年（一七五四）に半々に潟をわけ矢代田村では弐丁弐反余を使用しております。

なお潟の草生いの場所は野直銭壱反につき百文つつ、水面場所は弐拾文つつ宝暦四年より上納しています。草生いの場所は馬の飼育用の草にしたり、又は田のこやし草にしております。

他の村と同じく、このたび新開被付になりましては、当村の田は大体窪田で一滴の用水もございません。現在潟を堰して耕作している場所で新開でもされますと作付不能になります。

それでは横川浜村から申し上げます。

鎌倉潟の水面等の地内ではありませんが、鎌倉潟のへりに横川浜村の古田地先でございます。右の潟が新開でもなりますと、古田の水が吸落になり、早場米も出来かね迷惑も甚だしいことでございます。また隣村の鎌倉新田も用水路もなく、鎌倉潟を用水溜め同様にして田の植付けをしておりますが　横川浜村も鎌倉新田も同じく用水不足に悩んでいます。各村とも従前どおり水溜めとして頂きたく、新開はごめん下さるよう　同お願い申し上げ奉りますと、同じ幕領の村々が代表して書類を提出した。

寛政十二申年閏四月
中蒲原郡八代田村
百姓代　関右衛門
組頭十右工衛門
庄屋本多伊兵衛
金津村
百姓　惣右衛門
組頭　山三郎
庄屋喜右工衛門
古津村
百姓　八左工門

この小須戸郷の願いは認められました。この一件は水原村の地理条件を知らぬ人達の開拓願いでこれらの潟が用水として要な役割を果たしていたことがわかります。

小須戸村はこの潟にふれていないところをみますと、用水にはさほど困らなかったようで、雁巻堤などを利用していたものと思われます。

他の資料で金津村・矢代田村が潟の使用権をめ、って新保村、竜玄新田と昔から長い間あらそってきました。若宮潟については金津村は若宮潟古来金津村地内に紛無御座候と主張し、また若宮潟は古来より竜玄新田地内に紛無御座候と主張し前々より水溜りとして水不足の新保村竜玄新田・梅の木村の三カ村が堰をして使用しているといい長戸呂潟は金津村矢代田村地に紛無御座候と主張し、一方新保村竜玄新田も長戸呂潟は古来より我が地内の潟であるとあらそっています。

中学校県大会

庭球部初優勝・剣道三位・卓球(個)四位

八月八～九日に行われた県中学校総合体育大会で、庭球男子団体・卓球個人(四名)剣道男子団体のそれぞれが出場し善戦健闘、庭球部は県大会初優勝、卓球女子上田良子が四位、剣道部は第三位に入賞するなど目を見張るものがあり、中学の歴史に大きな足跡を残すこととなった。

学校での放課後練習、関係諸団体の協力　町民の方々のご声援が今日をあらしめたものである。今後いっそうの活躍を期待し、出場者及び戦績を記したい。

庭球男子団体
(新発田市営テニスコート)
・一回戦
小須戸②－1付属高田
・二回戦
小須戸②－1葛塚中
・準決勝
小須戸②－0柿崎中
・決　勝
小須戸②－0直江津中

ニッコリ笑って……はいパチリ！
(初優勝の庭球部)

卓球(新発田市体育館)

全県各地区選抜男女各八十名による個人戦。小須戸中より上田良子、岡田智子、佐藤幹生、新木透の四名が出場、上田良子は善戦健闘よくがんばり四位入賞。

剣道男子団体
(新発田農業高校)
予選リーグDブロックで一位となり、決勝戦に臨む。一回戦で白根中と対戦、④－1で勝つ。
小須戸④－1白根中
大　倉○－×生野
梅　津×－○長沢
中　山○－×小山
坂　井○－×田村
荏　原○－×吉川

地区大会では白根中に破れ、涙を飲んだものの今大会で雪辱、しかし大差をつけての勝ちぶりは見事というほかない。

久保田・保科組は直江津を圧倒的に攻め抜き、三－○後一セットを失ったものの、五セットめ相手のロブ気味のボールを久保田強打、前衛サードをつきゲームセット。

二番め、田巻・高橋組一セットめ簡単にとり、二セットめ大接戦のすえ13－11でとり、その後は簡単に連取して初優勝。その間、木村・上田組は二回戦で活躍、優勝への原動力となった。

吹奏楽部(地区大会)銀賞に輝く

八月二十八日、新津高校で行われた吹奏楽コンクール地区大会に、二十八名の部員が出場し、二十四か校出場の中で、銀賞を獲得した。県大会への出場の夢は破れたが、これまた見事な成績である。夏休みを返上しての猛練習ご苦労というほかない。しかし、大会後は来年を期して心あらたに練習しているとか。皆さんとともに活躍を期待したいのである。

自然の中で学ぶ

青年学級案内(3)

さる八月十八日午前九時、公民館において県社会教育主事の長沼邦夫先生をおまねきし、オリエンテーリングの講習会を行いました。

このオリエンテーリングというのは独語による「オリエンテーリングスラウフ」＝方向を見定めて走る＝という言葉に由来するのだそうです。

山野の中に設けられたゲレンデで、地図とコンパス(方向磁石)を使い地図上に示された地点をできるだけ短い時間で発見・通過し、ゴールインするという智力と体力のスポーツです。

教育長・館長さんはじめ、学級生十五名が参加二時間にわたり講義を受け、午後からは全員で青年の山へ行き、念願であった「青年の山ハイキングコース」開きを行ないました。

間野公民館長さんの手でテープ・カットを終え護摩堂山へ通ずるコースの開通を祝いました。

これは「青年の山」に関する第三次計画で、この後もいろいろと計画中であります。

青年の皆さん！あなたも私たちと学びませんか自らの手で計画　実行するのが私たちの自慢です多数の参加をお待ちしています。

なお　第一回オリエンテーリング大会を、来る十月六日に行いたいと思いますので、多数ご参加下さい。

家族ぐるみで楽しめるプログラムを計画中です

(申込みは公民館へ)

なぎさ

公衆道徳の欠如をなげく

毎年学校開放にともなう、プール開放を今年も行ったが、時間的な点もあってか使用者が少なかった。その人たちの中に監視員のすきを見て、今流行の半ズボンのまま泳いでいたり、タバコを吸っていた者がいて、監視員に注意された人、泳いでいた人で途中でプールからあげられた人、それから時間外にプールに入った人達に以後注意して頂きたい。このプールは貴方達だけのプールではないのです。小学生用のプールを開放にともなっておかりしたものです。なのに、行水がわりに考えられては、大変迷惑な話しです。なにごともルールにしたがって楽しい明るい生活をしていきたいものです。

また夜間に中学校グランドでバイク等五・六名で走り廻って指導員に注意されても、平然としていた者もいた。自分さえ良ければということなら君達の家にバイクをのり入れたらどうだろう、おそらくご主人にどなられることでしょう。君達も運転免許証を持っているのなら、後先を良く考えて行動してもらいたい。

プール監視員
社体指導員

盛大に山の手で運動会

炎天のもと、山の手町民運動会が今年も一層充実した内容で行われた　七月初めから関係者の総力結集による企画、運営があったと聞く。企画の力点は地区民みんなの会にしようと。矢代田校の創立百周年を祝おうにおかれている。

若いもんには負けられんゾ

朝七時の花火を合図に始まる。開会に先立つ入場行進、地区四チームが堂々の行進を行う。親善の意気が高らかに感じられる。

だるまみこしリレーは今年の新種目。四人のにない手がだるまをみこしにのせてリレーする。四人の一人でも勝手に走ってはバランスがくずれ、おくれをとる。チームワークの必要な面白さは、観衆の熱狂を呼んだ。

午後の民謡おどりコンクールは、当日の圧巻だった。三○　四○人の各チームの踊りの輪がえがく、手拍子とした、観客も雰囲気にのみこまれていく。

PTAリレーにも矢代田校の先生チーム、父兄チーム、児童チームのおりなす親善ムードがあふれていた。

応援合戦も数々の趣向がこらされ、山の手運動会は最高潮に達した。

成績は左記の通り。

○優勝　矢代田Aチーム
二位　天ケ沢　〃
三位　矢代田B　〃
四位　鎌　倉　〃

運動会にあたり多額のご寄附をいただきましたことを厚くお礼申し上げます。

スポーツの秋!!

バレー・ソフトボールで熱戦

去る九月一日、勤労者協議会主催のバレーボール大会と、商工会主催のソフトボール大会が行われました。

町民体育館で行われたバレーボールは、男子九チーム、女子五チームが参加し激戦を展開。

また、台風の影響で砂塵の舞い上がるグランドでは、十二チームが参加し、商工会長杯を争いました。

結果は次のとおりです

(バレーボール)
◎町長杯(男子)
一位勤労協矢代田チーム
二位　〃　学校町　〃
三位　卓球クラブ　〃
◎勤労協会長杯(女子)
一位　すみれチーム
二位　横川バレークラブ
(ソフトボール)
一位　美嶋ニット
二位　小須戸町役場
三位　新潟相互銀行
〃　小須戸酒販組合

私の趣味

世界の友と語る楽しみ

四番町　佐藤茂君

近ごろでは雑誌によく紹介されるせいか、ハムという言葉を聞いて首をかたむける人が、いくらか少なくなりました。

ぼくが電気関係に興味をもちはじめたのは小学校三・四年生の頃、学校前のオカダさんからゲルマラジオを買って作ったのです。その後、雑誌でアマチュア無線を知り、小五の頃でしたか通信教育を始め、しかしあき症だったので、免許をとったのは中学一年生。小五から中一まで、新学期の目標はムセン合格と、毎年書いたものでした。

ハムとくれば無線機ですが、免許を郵政太臣からもらった当時「自分でつくろう、それこそハムの真髄だ」とまず小須戸で最もベテラン級ハム太田さんに入門、夜になると太田氏のつごうをみつけては行ったりしたのでした。しかし現実はきびしく、市販の無線機にシロウトムセン家がかてるハズもなく、やっぱりお店やさんから買ってきて今日に至っております。

ハムというものは、トンツーとカッコヨクやるのもありますが「モシモシ」「ハイハイ」式のヤッもありまして、非常に楽しく周波数にもよりますが、日本全国つうじらう運がよければ外国ともハローハローとお話しできるのです。外国は下興野の大物、加藤さんがリッパでして、20mものアンテナを田んぼの中にポツンとあげて「ABC…」とやってます。僕は6mのアンテナで細々とですが楽しくやっております。しかし無線の楽しさに変りはありません。

見知らぬ人とのお喋り、カードの交換、それからハンダゴテでジュッ。今後ともハムをよろしく。

公民館を本拠地にして無線クラブができましたもともとハムは公民のものです。だってハムは公と書くでしょう?

このたび小須戸無線クラブが結成されました。年令・性別をといません入りたい方は、いつでも公民館までどうぞ。

分館だより

◎新保分館
「こどもマンガ映画大会」を八月十・十一日、新保竜玄の二カ所で行い、楽しいひとときを過ごしました。

◎小須戸分館
去る八月三十一日、かねてより要望のあった保育園うらのコートに三基の照明灯がつきました。

町長はじめ、来賓・関係者三十余名が参列し、神式による厳粛な点灯式とテニスの模範演技が行われました。

今後、皆さんから十分ご活用いただくようお願いいたします。

こどもクイズ

さあ！考えて？

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　敬老の日は□月□□日
二問　九月二十三日は□□の日
三問　十月十日は□□の日

前号の正解は
一問　羽　二問　オス
三問　ホタル科

抽選の結果、次の方々へ賞品をお贈りしました。

東　町　清水まゆみ　一年
矢代田　西村朗子　五年
〃　白木　学　五年

ご寄附御礼

新潟市在住のYさん(ご本人の希望により匿名)より、毎月館報を送っていただいているお礼の気もちでと　金一封のご寄附がありました。

ご高志ほんとうにありがとうございました。

秋の全国交通安全運動

期間
自　九月二十一日
至　九月三十日

秋の行楽シーズンを迎え、交通事故の多発が心配されております。

例年の全国交通安全運動が、標記の通り実施されますが、今回は特にこどもと老人を守ることに重点がおかれています。

関係諸団体をはじめ、全町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

新潟県警察官募集

明春四月に採用予定の男子警察官採用試験が十月六日(日)に新潟市ほか四カ所で行われます。

受験資格は、大学卒業者又は明春三月末までに卒業見込みの者と　その他(学歴を問わない)の者で年令は採用時十八才以上二十八才未満となっています。

また受付期間は、九月二十八日までですが、詳しいことは新津警察署または小須戸派出所へお問い合せください。

秋祭り

出雲町　我妻清作

古き代を今に伝えて若衆は声はりあげて燈籠押し合ふ

八月句会報

小須戸町俳句同好会

在りし日の被爆地今宵大花火　越楼
新妻の農つぐ日焼手甲あと　静花
剣葉立つ深き襟より走り穂が　太浪
夕立や今日も山の手のみ走る　香月
真直ぐに風に従ふ出穂真近か　芳人
ハワイアンメロデー流し西瓜売る　虚秋
蟬声も耳にハらず野球見る　碧水
医者はただ田植疲れと申されし　喜作
キャンプより来し子の電話すぐ切れし　樫男
杏熟れ水車がまわり奥信濃　幸司
焼茄子に昼餉さらりと老夫婦　良遊